

第3回

アクティビティ・ケア 実践スキルアップセミナー



アクティビティディレクターから学ぶ
高齢者・障がい者の
心と生活を豊かにするケアの実践

基調講演

意欲を引き出す「環境づくり」

実践 1

「音楽」を通して利用者に寄り添う ～音楽活用術～

実践 2

指先を鍛える「コマ遊び」～アクティビティ・トイ活用術～

実践 3

回想につながる「伝承遊び」～わらべうた活用術～

講 評

アクティビティ・ケア実践のために

【日 程】2014年10月11日(土) 13:00～17:00 (受付開始12:30)

【会 場】中野サンプラザ 7階 研修室10 (東京都中野区) 【定員】100名 (定員になり次第締め切り)

【参加費】高齢者アクティビティ開発センター会員/学生: 2,000円 一般: 3,000円

【交流会】17:30～19:30 参加費: 1,000円

※参加された方は下記の単位を取得することが可能です。申込書の備考欄に印をお願いします。

日本認知症ケア学会「認知症ケア専門士: 2単位」 / 作業療法士協会 SIG認定「基礎ポイント: 1ポイント」



高齢者アクティビティ開発センター

〒165-0026 東京都中野区新井2-12-10 芸術教育研究所内 (金・日曜日、祝日以外の10:00～17:30)
TEL 03-3387-5461 FAX 03-3228-0699 URL <http://www.aptycare.com/> E-mail aptc@aptycare.com

主催: 高齢者アクティビティ開発センター

後援: 一般財団法人 日本認知症ケア学会

協力: 芸術教育研究所 認定NPO法人 日本グッド・トイ委員会 東京おもちゃ美術館



スキルアップセミナー特設Facebookページ

<http://www.facebook.com/activityforum>

アクティビティ・ケア実践スキルアップセミナーの開催に向けて

高齢者アクティビティ開発センターでは、要介護高齢者に心の栄養を補給する「アクティビティ・ケア」の質を高める実践研究と人材育成を重ねており、現在、初級編「アクティビティ インストラクター」は4500名、中級編「アクティビティ ディレクター」は600名誕生しています。

この「アクティビティ・ケア実践スキルアップセミナー」は、高齢者や障がい者の施設などで活躍中の「アクティビティ ディレクター」の活動を発表し、実技を通して共に学びあうことを目的としています。

昨年、65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍だと発表されました。研究者からは、QOLを高めるのはもちろんのこと、認知症の予防や症状の進行を遅らせるためにも「心の栄養素」となるアクティビティ・ケアが重要だと言われています。

そこで今回は、作業療法士の新田淳子先生に「生涯発達」の視点を大切にした環境作りについてご講演をいただくほか、高齢者の心と生活を豊かにするアクティビティについて、実践を通して学びます。さらに、認知症予防のドクターである辻正純先生と、レクリエーションの研究者である師岡文男先生からのご助言を通して、「アクティビティ・ケア」をさらに深めたいと考えています。

アクティビティ・ケアにご興味をお持ちの方や、インストラクターを取得後にディレクターを目指す方は、ぜひご参加ください。



高齢者アクティビティ開発センター

基調講演

意欲を引き出す「環境づくり」～生涯発達の視点から考える～



新田淳子（オンザトップ・ケアデザイン研究所 主任研究員／作業療法士）

今、老年期にみられる体や心の変化を、衰退ではなく「発達」の概念でとらえ、「生涯発達」を支援する新たな視点でのケアが注目されています。

介護者として、利用者の加齢や障がいによる動きにくさに気づき、安全な姿勢のとり方や、動きやすくするための「環境づくり」など、生涯発達の支援の取り組みについて、作業療法士の実践から学びます。

利用者の意欲を引き出し、日々の何気ない活動が自然にリハビリとなり、体力がつくなど、現場での実践を例にアクティビティ・ケアの専門職として取り入れてみたい「環境づくり」をご紹介します。

リスクマネジメント、シーティング、世代間交流などを専門に研究。高齢者アクティビティ開発センター評議員。アクティビティ ディレクター資格認定セミナー講師。

交流会

セミナー終了後、同会場で軽食を囲んで交流会を行います。全国から集まる研究者と実践家が一堂に会し、職種を超えた情報交換をします。お申込みのうえ、ぜひご参加ください。

【講評】 アクティビティ・ケア実践のために

アクティビティ ディレクターが発表した実践について、専門分野でご活躍の助言者からの講評とともに、アクティビティ・ケアを現場で実践するためのヒントを学びます。



辻 正純

医療法人社団翔洋会 理事長、
辻内科循環器科歯科クリニック 院長。認知症専門医として
認知症の早期発見・早期治療
を目指し、福祉施設も運営。



師岡文男

上智大学文学部 教授、立教大
学コミュニティ福祉学部 兼任
講師。レジャー・レクリエー
ション学を専門に、日本での
生涯スポーツの普及に貢献。



多田千尋

高齢者アクティビティ開発セ
ンター代表。早稲田大学で福
祉文化論を担当するなど、幼
老統合ケアや世代間交流の第
一人者。

【実践1】 音楽

「音楽」を通して利用者に寄り添う ～音楽活用術～

山下一郎（アクティビティ ディレクター15期／豊田マネージメント研究所）

施設訪問などで、活躍されているアクティビティ ディレクターから、音楽を活用したコミュニケーションスキルや、利用者から引き出した言葉をもとに曲を作るアクティビティを学びます。

山下さんは、ご家族の介護経験から、アクティビティ・ケアの必要性に気付かれ、得意分野の音楽を活かして「ギタレレ」を活用し、ご利用者様に音楽の楽しさを伝える実践をされています。会話と音楽でアクティビティ・ケアの質を高める実践導入方法を皆さんに伝授いただきます。



【実践2】 手作り

指先を鍛える「コマ遊び」～アクティビティ・玩具活用術～

山口裕美子（アクティビティ ディレクター14期／障がい者施設 八王子福祉園 非常勤講師）

利用者の心を動かす、ワクワク感たっぷりの手作りアクティビティ・玩具を紹介。

山口さんは、造形活動とおもちゃを専門とするアクティビティ ディレクターで、高齢者施設や障がい者施設利用者の造形クラブ講師として、たくさんのトイ・アクティビティを実践されています。

今回、身近にある素材の牛乳パックで作るコマ制作を体験し、利用者と介護者が一緒に作り上げ、遊ぶまでの楽しい「コマ遊び」の実践導入方法を学びます。



【実践3】 伝承文化

回想につながる「伝承遊び」～わらべうた活用術～

田村洋子（アクティビティ ディレクター6期／NPO法人 日本わらべうた協会 理事長）

「言葉や方言」「歴史」「自然」「先人の知恵」など、地域の文化が歌い込まれた「わらべうた」を活用した「伝承遊び」アクティビティを紹介。

田村さんはご自身の子育て中にわらべうたに出会い、乳幼児から高齢者までが世代を超えて共に楽しめる「わらべうた」のすばらしさを伝えてくださいます。

かつて自身が遊んだことや、子どもをあやした記憶を懐かしむことで回想にもつながり、手指運動や脳の活性化、利用者と介護者のコミュニケーションにとっても役立つ「伝承遊び」の実践方法を学びます。



高齢者アクティビティ開発センターの本と遊具

通信販売

※ご購入の場合はApty中野店へお申し込みください。送料実費にて発送も承っております。TEL 03-5942-7435 FAX 03-5942-7436 E-mail apty@toy-art.co.jp

セミナー参考書籍



脳活性化のための早期認知症のアクティビティプログラム
高齢者アクティビティ開発センター・監修
(医)川瀬神経内科クリニック デイケアセンター 榎の森・著
(黎明書房 ¥2,300)

高齢者の寄りそい介護～考え方・進め方～
高齢者アクティビティ開発センター・監修
綿祐二・編著 山口裕美子・イラスト (黎明書房 ¥2,000)

高齢者と楽楽コミュニケーション～レク・生活の場面編～
高齢者アクティビティ開発センター・監修 高橋紀子・著 (黎明書房 ¥2,000)

高齢者と楽楽コミュニケーション～手工芸の場面編～
高齢者アクティビティ開発センター・監修 (黎明書房 ¥2,000)

高齢者のためのおもちゃで楽楽作業療法
芸術教育研究所・監修 松田均・著 (黎明書房 ¥2,000)

高齢者のための生活場面別レクリエーション
芸術教育研究所・監修 高橋紀子・著 (黎明書房 ¥2,000)

介護度別 高齢者の生活レクリエーション
芸術教育研究所・監修 高橋紀子・著 (黎明書房 ¥2,000)



アクティビティ・トイ

「アプティおもちゃカタログ」もあります

てんとうむしジャンケン

半球型の子どもてんとうむしに、親てんとうむしをかぶせ、左右に振ると、子どもがひっくり返ります。お腹に描かれたグー・チョキ・パーのイラストでジャンケンをします。
(日本 ¥2,000)



かえるさんジャンプ

かえるの背中を指ではじいてジャンプさせます。いくつバケツに入るか、またどれくらいの距離を飛ばせるか、みんなで競争しましょう。
(スウェーデン ¥980)



サボテンバランスゲーム

ピースをつないでサボテンをつくるバランスゲーム。大きく丸いので、軽度の麻痺がある人にも握りやすく、腕の筋力維持も促します。
(タイ ¥3,200)



チロリアンルーレット

コマを回して、小さな玉を弾かせます。数字の書いてある溝や穴に、玉が入れば得点となります。小さい物をつまんでひねるとい、日常的に重要な指の動きの練習にもなります。
(イタリア ¥5,200)



※掲載の価格は税抜きです。別途消費税がかかります。価格が改訂になる場合がありますのでご了承ください。

※本と遊具は当センターWeb (<http://www.aptycare.com>) でも通信販売しています。

書籍とアクティビティ・トイはセミナー当日、会場でも販売いたします。

お申し込み方法

申込書の記入

当センターホームページの「参加申込フォーム」または、下記申込書に必要事項をご記入ください。

申込書の送付・送金

ご入金は「現金書留」または「郵便振替」をお願いします。

現金書留 現金書留封筒に参加費と申込書を同封し、郵便局の窓口から送る

郵便振替 郵便局備え付けの青色の払込取扱票に必要事項を記入して参加費を送金し、WEBから申し込むか申込書をFAXまたは郵送する

〈郵便振替〉 番号：00110-8-82521 加入者名：芸術教育研究所
通信欄：10月11日スキルアップセミナー参加

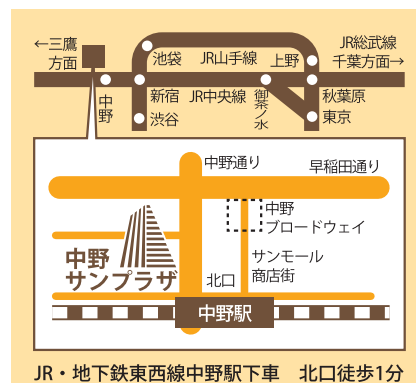
〈申し込み先〉 高齢者アクティビティ開発センター
〒165-0026 中野区新井2-12-10 芸術教育研究所内
TEL 03-3387-5461 FAX 03-3228-0699

お申込手続き完了

申込書と参加費のご入金が、事務局で確認できた時点で参加確定となります。

参加票の到着

9月10日以降に参加票をお送りしますので、内容をご確認のうえお持ちください。



JR・地下鉄東西線中野駅下車 北口徒歩1分

* 定員になり次第締め切らせていただきます。ご入金後定員に達した場合のみ返金させていただきます。
* ご入金にあたっての手数料等とはご負担ください。
* 参加費の払い戻しはいたしません。ご了承下さい。

2014年10月11日 アクティビティ・ケア実践スキルアップセミナー参加申込書

申込書は1人1枚をご記入ください

(ふりがな) 氏 名		勤務先・学校名	
		職種	
ご連絡先 (どちらかに○) 自宅 ・ 勤務先		電話番号	E-mail
ご連絡先住所 〒 都 道 府 県			
参加区分 (該当に○) 当センター会員 ・ アクティビティ インストラクター ・ アクティビティ ディレクター ・ 学生 ・ 一般			
セミナー参加費 (どちらかに○)		当センター会員・学生：2,000円 ・ 一般：3,000円	参加費 円
交流会参加費 (どちらかに○)		参加する：1,000円 ・ 参加しない	参加費 円
ご入金方法 (どちらかに○) 現金書留 ・ 郵便振替		セミナー参加費 + 交流会参加費 = ご入金金額 円	
備考 (該当に○)		日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士単位の付与を希望 (認知症ケア専門士のみ該当) する ・ しない 日本作業療法士協会 SIG認定 基礎ポイントの付与を希望 (作業療法士のみ該当) する ・ しない	